

平成22年度全国高等学校総合体育大会【美ら島沖縄総体2010】
(第78回 日本高等学校選手権水泳競技大会)

水球競技速報用紙

平成22年8月18日(第2日)

会場: プール

ゲームNo

7

帽子の色 白
鳥取県立鳥取中央育英高等学校

11

天候: 晴れ

2回戦③		
2	-	3
4	-	2
2	-	0
3	-	1
EX.		
-		
-		
P. T.		
-		

青 帽子の色
滋賀県立長浜北星高等学校

6

審判1: 大川和二郎
審判2: 若林和人

戦評

1P 開始早々の6:37、青⑥保崎がカットインからシュートを決め、長浜北星が先行する。これに対し白、鳥取中央育英は6:23、④田村がフリースローからリターンパスを受け、GKをかわして得点。両チームとも決定力のあるところを見せる。5:22、青②藤居がカットイン、育英DFが機能する前に個人技で得点を重ねていく。長浜北星のタイミングの良いドライブに育英DFは苦しんでいる。鳥取中央育英のフィールドを横広く使ったカウンターからのポスト攻撃を、長浜北星DFが防いで長浜北星ペースで試合が進んでいく。緊迫した試合展開の中、1:58、白⑥深田がカウンターから得点。同点とする。勢いのある長浜北星は、1:02、白④の退水を誘発し、パワープレーから0:47、青③藤居が右サイドからシュートを決め、2-3と長浜北星がリードして終了した。

2P QタイムでDFの指示があったのか鳥取中央育英のDFが厳しさを増していく。長浜北星のドライブ攻撃のスペースを与えない。DFが安定すると攻撃は勢いが増し、6:08、白④田村が個人技を見せミドルシュートで同点。さらに4:26と2:58にはパワープレーから白⑥深田が得点。5-3と鳥取中央育英がリードする。白⑥深田のフローティングを長浜北星DFが守れなくて苦しい展開の中、2:08青②藤居がカウンターから得点して追いつけるが、1:10、またも白⑥深田がフローターシュートを決める。0:57、攻防転換の最中、白⑦栗田がPFを犯し、一発永退。頑張っているだけに本人にとってもチームにとっても痛い退場となった。このチャンスに青③藤居が右サイドからこの試合2点目の得点で6-5、鳥取中央育英が逆点して終了。

3P 長浜北星のスピードが落ちてきた。ドライブ攻撃にもパスが渡らないが、それでもカットイン攻撃を繰り返す。一方の鳥取中央育英は、攻撃の形が整わず、ミドルシュートで攻撃するがこれも得点できず。試合が動いたのは3:41、鳥取中央育英のカウンター攻撃で白④から③秋月にパスが渡り、得点。7-5とリードを広げた。さらにパワープレーから決定的なシュートチャンスが2度あったが決めきれず、長浜北星を突き放せない。ミスが続いた鳥取中央育英であったが1:33、白⑥深田がカウンターから落ち着いてミドルシュートを決め、8-5とリードして終了した。長浜北星は、スピードが落ちチャンスをつくれなかったことと白⑥深田の守りに苦しんだQであった。

4P 追いつけたい長浜北星だが、攻撃の形が単調で鳥取中央育英DFにことごとくチャンスをつぶされてしまう。こうなると完全に鳥取中央育英ペース。4:49と3:22、白④田村に立て続けにカウンターからシュートを決められ、10-5。さらに2:26、白⑩中下にもカウンターからシュートを決められ、勝敗が決定的となった。長浜北星は0:29、青⑥保崎が意地を見せカウンターから得点したが、11-6で鳥取中央育英が勝利した。

2年生も大活躍した鳥取中央育英の今後の活躍を期待したい。

記録者

渡辺 俊明